

先進機械を活用した伐採・造林一貫システムによる低コスト人工林管理技術の開発

## 講演会・現地検討会のご案内

わが国の人工林経営は、諸外国に比べ高コストであり、伐採と造林作業の低コスト化が喫緊の課題となっています。

そのため、国立研究開発法人 森林総合研究所と下川町は共同研究協定を締結し、農林水産省の「平成 25 年度 農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業 実用技術開発ステージ」の研究資金を活用して、専用ハーベスタ等を利用した全機械化伐採システムやクラッシャによる効率的な地拵とコンテナ苗等の低密度植栽技術を開発し、伐採から造林までの低コスト一貫システムの構築を目指しています。

本事業は、平成 25 年度から平成 27 年度までの 3 ヶ年で実施するもので、昨年までの結果を踏まえ、本年度は、低コスト造林実証試験の成果・検証及び傾斜 20 度程度の林地におけるハーベスタ・フォワードシステムの実証を実施します。

つきましては、道内関係者の皆さまにも本事業を広く知っていただきたく、次のとおり講演会及び現地検討会を開催しますのでご案内します。

なお、準備の都合上、お手数とは存じますが裏面の参加申込用紙に必要事項を記載の上、平成 27 年 6 月 23 日（火曜日）までにメール若しくは FAX でお申込ください。

また、現地検討会は駐車スペースの関係上、無料送迎バスをご利用くださいますようお願いいたします。

### 記

○日時 平成 27 年 7 月 3 日（金曜日）13：00～17：00

○場所 講演会 下川町幸町 40 番地 1 下川町総合福祉センター  
現地検討会 溪和町有林 48 林班 3 小班

○定員 50 名（先着順）

○受付場所 下川町総合福祉センター（案内図裏面）

○受付時間 12：30～13：00

○次第 13：00 現地検討会会場に向けてバス出発

13：30 現地検討会

〔低コスト造林実証試験地（クラッシャ地拵、コンテナ苗・大苗植栽等）  
低コスト伐採実証試験地（中傾斜地におけるハーベスタ・フォワードシステム）〕

15：00 総合福祉センター到着

15：10 基調講演「これからの林業の考え方」

講師 国立大学法人 北海道大学大学院農学研究院

准教授 渋谷 正人氏

15：50 全体ディスカッション

（司会進行：森林総合研究所 北海道支所 佐々木 尚三）

17：00 閉会

○お問合せ及び申込先 下川町森林総合産業推進課 高橋、斎藤、渡邊

電話：01655-4-2511（243、244）、FAX：01655-4-2517

メール：teikosuto@town.shimokawa.hokkaido.jp

○主催 国立研究開発法人 森林総合研究所 北海道支所、下川町



地拵用クラッシャ

e-mail:teikosuto@town.shimokawa.hokkaido.jp 又は FAX:01655-4-2517

先進機械を活用した伐採・造林一貫システムによる低コスト人工林管理技術の開発

## 現地検討会等の申込用紙

下川町森林総合産業推進課 宛

会社名及び所属	役職	氏名	現地検討会	講演会
			参加・不参加	参加・不参加

※現地検討会は駐車スペースの関係上、無料送迎バスをご利用くださいますようお願いいたします。

※締切日 平成 27 年 6 月 23 日 (火曜日)

ご連絡先

氏名 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

e-mail \_\_\_\_\_

下川町総合福祉センター (下川町幸町 40 番地 1)

現地検討会位置図 (溪和町有林)

